

議会だより

さがら

2011.7.30

9号

目次

- 議会のうごき……………2
こんなことが決まりました・議長の報告
- 一般質問……………5



川辺川 田代橋 下流 (撮影 広報委員)

相良村世帯数【1,681 世帯】(平成 23 年 6 月末日現在)

人口……5,092 人

男性……2,391 人／女性……2,701 人

発行／相良村議会 編集／相良村議会広報特別委員会
熊本県球磨郡相良村深水 2500-1 TEL0966-35-1038 (直通)

6月定例会
(6月13日～17日)

平成23年第7回定例会（平成23年6月13日～17日）

発議第3号 相良村長不信 任決議案について

【原案否決】

徳田正臣村長退席後、提出者の堀川金泰議員が、「議会と執行部があまりにも乖離（そむき離れる）している。執行部と議会は車の両輪であるべきなのに、議会の話しを聞かずに一方的にやってしまう等」の趣旨説明をした。

質疑なし、5人が反対討論し、無記名投票の結果、賛成2票、反対9票で不信任案は否決。不信任議決については、「地方自治法の規定で議員数の3分の2以上が出席し、その4分の3以上の同意が必要となる。今回のその数は9人となる。もし可決した場合、村長は10日以内に議会を解散する事ができる。」

報告第2号 平成22年度相良村一般会計継続費繰越計算書の報告について

平成22年度から平成25年度までの継続事業村道廻谷線道路改良工事の22年度予算残額8,994万4千円を23年度に繰り越しとの報告を受けた。

報告第3号 平成22年度相良村一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について

きめ細かな交付金等の7,143万6千円を23年度に繰越しとの報告を受けた。

議案第35号 工事請負契約の変更について

【原案否決】

平成22年度村道廻谷線道路改良工事橋梁下部工のA1興橋台遊水排水のためのポンプ据え付け及び撤去、背面埋め戻し材の土質試験箇所追加、P2橋脚の鋼矢板打ち込み工の機種変更、大型土墨の撤去費用の追加、汚濁防止フェンス工の追加により契約金額9,504万6千円を1億748万6千円に変更。
採決は、可否同数により議長採決で否決。



5月10日工事変項状況（90%完了）



7月25日 工事施工完了
(村道廻谷線道路改良工事)

〈廻り観音橋についての村民の方の疑問〉
議員質問

この予算が決定しなければ、次に進めることはどうなるのか。

村長

増額変更が出来なくとも、私の認識しているところでは、次の工事に進めることはできる。

議案第36号 平成23年度相良村一般会計補正予算(第3号)

【修正可決】

歳入歳出それぞれ1,565万9千円増額し、総額30億8,901万3千円とする補正を修正可決した。

スクールバス運行業務委託に伴う債務負担行為は当初予算に計上するのが当然であるとの理由により、この件を除く修正案が提出者吉松美代議員、賛成者中村重道、横山良継議員から提出され、7対3で修正可決。

議案第37号 平成23年度相良村簡易水道特別会計補正予算(第1号)

【原案可決】

歳入歳出それぞれ51万9千円追加し、総額1億4,001万円とする補正。

議案第38号 相良村税条例の一部を改正する条例の制定について

【原案可決】

東日本大震災被害による減税に伴う、地方税法の一部改正。



こんなことが決まりました

〜 報告第4号 平成22年度株式会社さがら経営状況報告 〜



徳田村長が、事業報告書、収支計算報告書、事業計画書を基に説明、「都市と農村の交流を目的として営業を展開して参りました茶湯里は、5月末現在、370万人の入館利用者があり、長期にわたる景気低迷、口蹄疫問題、鹿児島の新燃岳の噴火、東日本大震災による旅行自粛等で、入館者が減少したため、売り上げ減少しましたが、一般管理費の節減に努めた結果、当期純利益、約170万5千円を計上する事ができました、14年目も迎え、施設の老朽化に伴い経費の増大など、厳しい状況の中での経営になりますが、いっそうの企業努力に努めて参りたいと思います」との報告を受けた。

議案第39号 熊本県市町村総合事務組合規約の一部変更について
【原案可決】

公立多良木病院組合他一組合が組合から企業団へ名称変更したための規約の一部改正。

発議第4号 相良村議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について
【原案否決】

提案者友田政春議員、賛成者高岡重盛、市岡智恵、西本巳喜男議員から提出されたが4対6で否決。

発議第5号 相良村特別職報酬等審議会開催についての決議案
【原案可決】

提案者吉松美代議員、賛成者中村重道、茂吉隆典、黒木正照議員から提出され、5対4（堀川金泰議員退席）で可決。

相良村農業委員の委員推薦について

尾方文代氏（川辺）を推薦

【追加議案】

議案第40号 平成23年度相良村一般会計補正予算（第4号）
【原案可決】

災害復旧の測量設計関係で、歳入歳出それぞれ160万円追加し、総額30億9,061万3千円とする補正。

平成23年第8回臨時会（平成23年6月28日）

議案第41号 工事請負契約の変更について
【原案否決】

平成22年度村道廻谷線道路改良工事橋梁下部工のA1興橋台遊水排水のためのポンプ据え付け及び撤去、背面埋め戻し材の土質試験箇

所の追加、P2橋脚の鋼矢板打ち込み工の機種の変更、大型土塁の撤去費用の追加、汚濁防止フェンス工の追加により契約金額9,504万6千円を1億748万6千円に変更。

採決は、可否同数により議長採決で否決。



災害復旧予定地

議長 の 報 告



議長 小善 満子

地方議会議員年金制度の廃止

現在議員年金受給者及び遺族年金受給者については継続して受給できます

平成23年6月1日をもって地方議会議員年金制度は廃止になりました。この議会議員年金制度は、昭和37年に創設されたものです。皆さんもご存知かと思いますが、村会議員、3期（12年以上）を満了された方に議員年金が支給されており、相良村に於いても3期（12年以上）満了された議員さんが多くおられます。その方々の年金の事です。議会議員の特典として本人死亡の後には、配偶者（妻）に支給されております。

しかしながら、近年、全国的に実施されている平成の大合併が急速に進んだことによる議員数の急減（平成11年4月41,461人から平成21年4月13,403人）によって、年金（現議員の掛

け金と公費負担で賄う）を受給されている方を支える事ができなくなりました。

平成23年度には年金給付金に要する積立金の枯渇が見込まれる危機的な状況となりました。そのための、総務省及び三議長会において一昨年より制度の見直しについて検討した結果廃止される事になりました。現在議員年金を受給されている方については、そのまま議員年金、又は遺族年金は支給されます。現職相良村議会議員で年金を受給資格（12年以上）の方は一人該当します。

地方議会議員年金制度の廃止後の給付に要する費用は、廃止法により、地方公共団体が負担することになります。ちなみに、4年間、非常に多く負担する事になり、今年度は相良村が負担する額は当初予算2,400万円となっております。

相良村村政座談会に参加して

7月22日（金）松葉地域の村政座談会が松葉公民分館で開催されました。徳田村長から報告された内容

「財政状況悪化、村長になった時は、相良村は北海道夕張状態だった。当時は県がつぶれるか、村がつぶれるか、そのような状況だったが危機を脱出する状況にある。早くためなくては、交付金を使うか、メリハリをつけてためてきた。」と相良村財政調整基金年度別残高表を

基に説明された。

（コメント）

この表を見る限りでは確かに平成22年度は3億円程積み立てられているが、歳入と大型事業の事は説明がされていない。また、これまでの決算書によると、平成15年度から平成19年度にかけて、下水道事業が行われ、工事費48億円、5年間で工事は終了し、平成20年7月に供用開始されている。当時、国からの交付金（5年間）平均16億円、大型事業などで積み立てる余裕もなかったし、平成20年度から平成22年度は、国からの交付金平均19億円がきたのに大型事業もなく、積み立てる余裕ができた。

1. 地域作り補助金

村長の説明では「村民一人一人が役場に頼んでやってもらう事は、いい村づくりに出来ない。自分の生活、身近な松葉地区を豊かにする、地域を元気にする。草払い、交流会、子供の綱引きなど地域の団結、予算として松葉地区298千円程になる。」

（コメント）

この事業にしても全行政区が行っても650万円程度の支出である。

2. 「情報通信基盤整備事業 6億円」7億円手掛けている

（コメント）

補助事業で一般財源として2,589万円支出している。

3. 火災報知器

「全世帯無料配布 消防署からも高い

評価を頂いている」

（コメント）

補助事業で実施した。
4. 「ふれあいセンター設置（畜産センターを改修）10年ぐらい遅れている。村民の保健指導が遅れている。私が村長になって管理栄養士を置くようになった。各町村は配置している。」

（コメント）

各町村ばらばらで置いていない町村が多い。

5. 敬老祝い金の条例

「1年に2、3人位該当者がいる。」

（コメント）

条例制定後、該当者3人 お祝金支給された。

6. 「子供医療費

10年ぐらい前は未就学児童の医療費無料でトップであった。未就学児童から小学6年生まで医療費無料とした。」

（コメント）

議会からの質問で実施されるようになった。

7. 「相良村のイメージが悪い。村長、議会に責任がある。」

（コメント）

この件については、会場におられた出席者から村長の口からその様な事を言うべきでない。イメージを悪くしているのは、執行部（村長）にあるのでは。

以上の内容の説明であった。私が議会で経験した内容資料に基づいてコメントさせてもらいました。

Q

公的施設の貸出は慎重に

A

使用許可の決裁には充分気をつけます



横山 良継議員

横山議員 Ⅱ 税務の徴収についてお伺いしたい。徴収率が低いという事は何か原因か。
税務課長 Ⅱ 繰越滞納の収納が進んでいない。現年度分では県下の平均は行っておりません。税制の改正、景気の悪化や低迷、そして納税義務の啓発、徴収体制の強化が足りなかったのでは。前年度比で県税費では最下位でした。
横山議員 Ⅱ 税務課の執行体制は、それと県職員に加勢をもらっているがその数字を聞きたい。
税務課長 Ⅱ 県の方から滞納整理その指導を受けました。それと差押え物件で車両一台公売で売却しております。

横山議員 Ⅱ 窓口業務の件についてお答え下さい。

税務課長 Ⅱ 11月から時間外徴収致しております。実績として時間外手当制56万円、収納額は103万円の収納がありました。

横山議員 Ⅱ ふれあいセンターの貸出しについて。

教育課長 Ⅱ 体育館施設をはじめ公共施設の使用許可申請の受付等は社会教育係が担当しております。

横山議員 Ⅱ 財産施設の使用許可の項目があります。課長くわしく。

教育課長 Ⅱ くわしく内容説明する。

横山議員 Ⅱ 通常あるべき貸出しではなく今後充分気をつけて下さい。

横山議員 Ⅱ 次に村長の所信表明を6月の定例議会には期待していたが、
村長 Ⅱ 公的立場、状況変化する中で議会へ所信表明は特段あえて必要ない、要らないのでは、特別な理由はありません。

横山議員 Ⅱ 村長が今年は何を考え行動

Q

公共施設にはスロープ・手すりの設備もあるか

A

障がい者の方の対応を考えます



中村 重道議員

するか話を聞きたく残念です。そこで私が今まで各分野ごと、公金処理、利水問題、めぐり橋、特にめぐり橋の問題は詫びる、詫びないの問題ではないです。村長の近頃の考え方には、ついて

いけない。
 よく村長は村民の立場で安心安全を追求され、発言されるが誰でも考えれば分かる村づくりに励んでもらいたい。答弁は要りません。

には今現在は設置してございません。玄関にスロープを設置する計画は今のところされておりません。

中村議員 Ⅱ 体育館にスロープはついていますが、手すりはついていますか。国、県の公共施設には、ほとんどスロープ・手すりもありません。健常者には、手すりがなくても何ら問題ないと思えますが、やはり、目の不自由な人などには、スロープがあつて、手すりがあつて安心が生まれる訳ですね。結局、スロープだけでは障がい者の目の不自由な人にはものすごく重圧がかかりますが、心のこもった設備の計画はないかお尋ねします。

中村議員 Ⅱ スロープ設備についてですが、相良村総合体育館、相良中学校、南小学校の玄関に障がい者車椅子用のスロープを設置する計画はないかお尋ねします。
教育課長 Ⅱ 議員ご指摘の施設でございますが、現在総合体育館には玄関の左側に障がい者用のスロープは設置してございます。南小学校と中学校の玄関

教育長 Ⅱ お答えを致します。総合体育

館の1階と2階、南小の体育館側のスロープ、これは手すりは全くついておりません。今後ですね、総合体育館、南小にしろ新設するより手すりあたりを検討していったほうが良いのではないかと思っております。中学校には全然大きいので、スロープを設けるにしてもスペースの問題等もございまして、総合的に検討していくことになるのかと思っております。障がい者の方々の色々な対応を考えていかななくてはならないと思っております。今後の課題だと思います。

中村議員 北小・林業構造改善センター・川辺センターは建築された時に、スロープ・手すりの設備もありますという事で、県あたりから指導はなかったのですか。

教育長 直接の指導があつたかどうか私の頭の中にはないのですが、現在の社会情勢から考えてですね、そういうことは必要だと考えています。

中村議員 南小、中学校のですね、前向きな検討をして頂きたいと思えます。

中村議員 学校給食共同調理場の退職に伴う今後の運営について、行政改革推進委員会の平成17年11月19日の答申により、民間委託の積極推進を図る事とありますが、来年4月からのように検討されるか、2名の方が退職されるという事で採用はどのように考えて

おられますか。

教育長 2名が年度末に退職という事です。その職員の方が共同調理場の事務あるいは中学校への回送を1名が担当しておりますので、共同調理場の業務全体がスムーズに運営できるように検討していきたいと思っております。詳しい内容につきましては検討までしておりません。これからの問題でございまして。

中村議員 今後の退職者に伴う採用は、教育長と一緒にのお考えかお尋ねします。

村長 基本的には教育委員会の方の所管事項でございまして、教育長のご判断で検討されるのではなからうかと思えます。協議のほうを求められれば、私は応じるという事です。



相良北小学校の玄関スロープ

Q

砂防ダムの現状は

A

3と5割の土砂堆積がある



高岡 重盛議員

高岡議員 土石流災害指定を受けている区域があるが今後、国や県に要望などの村の取り組みはどうなっていますか。
村長 村民の安心安全のために治山、山の管理を含めた砂防ダムの設置を必要性に応じて要望活動などをしていきたいと考えています。

田代砂防ダムについて

高岡議員 田代地区に建設計画がある県営砂防ダムの進捗状況はどうなっていますか。

建設課長 現在の砂防ダムに加えても1基予定されていますが砂防ダム部分の用地取得が出来ずに今の現状になっています。

高岡議員 防災対策について土石流対策のため村内に何基の砂防ダムが建設されていますか。
建設課長 県管理が5基、国管理が14基の合計19基建設されています。
高岡議員 砂防ダムの現状はどうか、土砂の堆積状況、また建設年数、危険な砂防ダムはないのか伺います。
建設課長 県施設の点検は県で行って今のところ支障は無いということでした。また国の管理箇所については年4回点検をおこなっていて、3割から5割の土砂堆積がある状況で、耐震など構造的なことはまた確認したいとおもっています。

高岡議員 自然災害の発生は予測が出来ませんので建設計画があるのであれば早急に対策をとるべきではないですか。
村長 地元の多数の方は賛成して早く作ってほしいということですので要望箇所として田代砂防ダムを入れ定例会が終わったなら国、県へ向け強力に要

望活動をやって行きます。
高岡議員 地区住民の生命財産を守るためにも県に対する要望と地区住民の協力も必要と思うのでその働きかけは出来ないのですか。
村長 県に対しては強力に要望していますが、地権者の方が反対というところですので直接の当事者でない村がどこ

まで出来るか限界もあると考えています。
高岡議員 工事関係の経緯では色々あると思うが地区住民の安心安全を守るためには村民座談会の中でも理解を求める機会をつくられたらどうですか。
村長 村政座談会を21日から開催しますので、その中でも地区住民の方へ理解を求めていきたいと考えています。

Q 利水、10年後の負担金は

A 覚書を申し出た



茂吉 隆典議員

茂吉議員 利水問題で六市町村長推奨案に自信の申身は。
村長 自信を持って推奨。
茂吉議員 下流域の了解を得ない限り進めない。
村長 ベストに近い案、関係者同意は別

問題。
茂吉議員 農家の申請事業を忘れないで、農家の声、意向は、二、三月相良土地改良区説明会、参加約十%その中で参加出来ない意見も、かなりあった。
村長 今は下流水利権者の同意を頂いて行く。それが本場に頂けない、時期的なものを含めて判断したら関係者と相談。
茂吉議員 同意を取って、それでダメなら仕方ない。
村長 同意を頂くために頑張っている。
茂吉議員 どういう事で頑張っているのか。

村長 賛成・反対含め事業の理解頂く様頑張っている。

茂吉議員 負担金の問題最終的には農家に負担。三分の二を県と町村で補う十年の確約もない五年かも、村長は激減と言う。十年後も市町村・県が助成する考えか。

村長 六市町村長でそれ以降の覚書を申し出た。

茂吉議員 仮に十年としても、その後一反が二万五、七五〇円、四町歩の農家は大変。六市町村町会は今。
村長 休止、活動なし。事業組合の正副組合長会議で。

茂吉議員 六市町村推奨案だから事業組合ではない、事業組合の正副組合長会で、農水省は事業組合を無視。あえて正副組合長会議で進めることが解せない。リバーミーツング第十二回で、

内の川辺川大掃除について、相良橋の下で用水路の排水の所、トラック一台位毎年ある。管理は県か村か。
建設課長 農業用からのゴミなら、土地改良、川辺川は土木事務所、管理のほうで廻って各事務所へ報告片付け出来ないかと思っております。

茂吉議員 川辺川は大事な川、不法投棄も考える。

保健福祉課長 道路はシルバー人材センターに処分の契約済、河川は調査の上で県の指導を仰ぎ対処したい。

茂吉議員 実働対策人吉新聞で球磨川水防と洪水水防連絡会議が十日の記事。川辺川は。

総務課長 川辺川については、触れていない。相良村の防災計画の中で、各関係機関と協議しながら水防対策。
茂吉議員 災害が起きる前に、連絡網を作っておくというのが大事な事。まして近頃テレビでも、相良村を除くが非常に多いが何でか。

総務課長 洪水警報、大雨注意報、大雨警報、大雨洪水警報、相良村だけ量が多い。他の町村より量が増えないと注意報が出ない状況。雨量の違いで情報が遅れる。

村長 雨量の基準がちよつと違うのかな、それでずれがあるのかな。
茂吉議員 曖昧な事では、納得出来ない。気象庁との文書で頂きたい。道路問題村道吉野尾新並木の改良工事、現状は。

建設課長 二本あり。一本は県道水上線から緒方浩美宅横まで、繰越事業で予算の確保、今度単年度分と二本の予算二千八百万で今年度分が新並木公民館の所、あそこの改良計画千三百万で予定している。

茂吉議員 村道松葉線、朝の迫道路の改良工事は。

建設課長 計画は幅員5m延長百六十mを予定、早くして九月頃発注を考えている。

Q

東北大震災へ義援金を人吉球磨で相良村だけが行っていないが後悔の念は無いのか

A

ご無礼な言葉では無いか



黒木 正照議員

由としてどういう事が考えられるのでしょうか。

建設課長 理由としては、二応指名審査会がありまして、そこで指名をしまして、後は村長が決裁をします。最終決定は村長となっております。

黒木議員 最終決定は村長という事は聞いております。ただ指名審査会として公平に上げていただく事を望んでの質問でございます。

黒木議員 平成18年度から平成21年度、4年間に於いて指名業者に入っていた業者で、平成22年度の入札において、指名業者に1回もしくは1回も入っていない業者があるのかどうか。

黒木議員 何故、東北大震災へ相良村として義援金を行わないのかについて、3月の定例議会である議員の方が、相良村も過去に災害で他町村から援助を受けたことがあるから義援金をする考えは無いのかとの質問に、村長は村はしないけれど、区長、班長にお願いして、村民の方から義援金を募ることにしている。相良村は、義援箱での支援でよいとの回答でした。私たち議員はすぐに義援金を他町村の議員と連携をとっておこなった訳です。日本始まって以来の国家的危機とも言われております。この未曾有の難局を乗り切るには、国だけではなく、日本全

建設課長 1回も指名に入っていない業者は15社で、1回の指名業者は10社となっております。

教育課長 1件だけ指名競争入札を行った学校関係の改修工事の入札の中に入っていない村外の業者さんはございます。

黒木議員 建設課が1回が10社、1回も入っていない所が15社との事ですが、理

国の自治体を挙げて取り組むべきものだと思います。以前に、日本人の魂は助け合う心だと聞いたこともございませう。村長3ヶ月経ちましたが、義援金をしていないことに対して後悔の念は無いのでしょうか。

村長 自治体としまして、相良村の予算を含んだ義援金は行っておりません。後悔の念をお持ちでしょうかとおっしゃられました。まあ非常に率直に申し上げます。ご無礼な言葉では無いかと思います。

黒木議員 無礼な話でしょうか。日本は素晴らしい国で、全国の自治体はじめ、企業、個人、団体等、震災後すぐから素晴らしい動きが始まっています。外国からの援助も3月末で132ヶ国、そして34ヶ国の国際機関からの援助があつております。この人吉球磨でやっていないのは相良村だけです。人吉市2千万、錦町150万、あさぎり町1720万、多良木町1千万、湯前町110万、水上

村100万、五木村100万、山江村150万と飲料水、球磨村500万。住宅用木材復興支援で湯前町400万、水上村200万されておられます。相良村だけがしていない、ご無礼な言葉とは理解できません。村長は、人も呼ばないカップを200万かけて作っておられます。遊び心も大事との答弁もございました。遊び心に200万使う余裕があるのであれば、相良村の人口からしても500万ほどの支援は当然と考えます。

黒木議員 22年12月の一般質問にて、地域情報通信整備事業の村内業者下請けの要望について、地元業者を下請けとして採用してもらおうようお願いするとの返答であったが、実際に下請け業者はあつたのか。

総務課長 結果として、地元業者は採用されておりません。

※他に報酬等審議会、チソ導水路についても質問を行いました。

この議会だよりを発刊するにあたり、全議員に原稿の提出を求めているところですが、ここに登載された以外の議員さんからは、原稿の提出がありませんでした。村民の皆さまにお知らせいたしますとものにご了承していただきますようお願い申し上げます。

Q

廻橋の否決が続けば完成が遅れるのか

A

仕事が遅れる事はありません。入札は遅れません



吉松 美代議員

吉松議員 Ⅱ スクールバスの入札も今回もⅠ社見積の随契か。教育長 Ⅱ 債務負担行為をお願いしておるところであります。

吉松議員 Ⅱ 入札がされていないので、単年度だったのに複数年契約をした必要性と目的は。教育長 Ⅱ 子供達が安心していけない、動揺するというような事で複数年契約をしております。

吉松議員 Ⅱ 最終決裁者の村長にお尋ねします。債務負担行為補正をすることにあたり、教育委員からどういう報告があったかという事を述べて下さい。村長 Ⅱ 複数年にした、された、決定さ

れた教育委員会のお考えを最大限、尊重致しました。複数年契約でやって頂いたほうが、運行されるほうも安定した運行が出来るんではないかと判断した訳でございます。

吉松議員 Ⅱ 村長の口から教育委員さんが選ばれ、選定され、それを推薦して、村長に出されましたと言われましたね。教育委員さんにスクールバスの選考の責任を持たせて、良かったのでしょうか。執行部のやり方自体が心配です。

吉松議員 Ⅱ 他の学校のスクールバスの入札を見てみると見積随契は、公平から欠けるから、一般競争入札か、指名競争入札とされるところが多くなっております。プロポーザルにしても概要がのせてあります。私はこの相良村のやり方は、とても疑惑があると思って判断致しました。

吉松議員 Ⅱ 廻橋の事について、23年6月8日水曜日 熊日（熊本日新聞）に書いてあります。熊日の方に、間違っ

た情報提供をされたのはだれですか。否決が続けば今後の入札に影響しかねない、完成が遅れる可能性があると言いう事書いてあります。

建設課長 Ⅱ 仕事がおくれるという事はありません。入札は遅れません。

吉松議員 Ⅱ 地元が無断でピアの向きが変わっている。地元の説明なしでされた。やり直すのは無理だから下流の堤防の嵩上げをしてくれという事を言われました。地元の私達は、小さい時か

ら、大水が出たら、水害に悩まされている場所です。悩んでいらっしやるのは事実なんです村長。地元の集会で、「お前も若じやっで、朝早から見てもれ」「選挙の時ばかり来るな」って怒られたでしょう。それが地元の本当の声です。自分が一番良いような事ばかり言っただけじゃありません。地元の意見を聞きながら、これから進めて行く事が、村長は大事な事ではないかと考えております。

相良村議会
9月定例会のお知らせ

9月定例会は9月9日からの予定で開会します。

相良村議会では、村民の皆様にとって、議会がより身近なものとなり、開かれた行政となるようインターネット上や村民ホールテレビにて議会中継をする予定です。臨時議会の折にもインターネット中継をしています。

相良村ホームページ

<http://www.vill.sagara.lg.jp/index.php>
からお入り下さい。

相良村ホーム > 相良村議会
> 相良村議会 議会中継システム

村 内 施 設 紹 介

就労支援事業所 友愛苑

柳瀬 並木野



就労支援事業所 友愛苑 建物外観



コーヒー加工作業



平成 23 年度 バス旅行
(木下大サーカス)



販売実習



平成 23 年度 地域交流
(グラウンドゴルフ)

議会だよりでは、随時、村内施設を紹介したいと思っております。取材でおじゃます際は、ご協力とご理解をよろしくお願いたします。

編集後記



増水時



平常時

(撮影・広報委員)

川辺川高尾野橋上流

川辺川は現在の相良村に何かを問いかけています。皆様も一度ゆっくりと川辺川を見つめてください。川辺川の本当の顔が見えてきます。

(文 高岡 重盛)

川辺川は現在の相良村に何かを問いかけています。皆様も一度ゆっくりと川辺川を見つめてください。川辺川の本当の顔が見えてきます。

川辺川は日頃、平穏で静かな「清流 川辺川」として、人々に親しまれておりますが、2つの顔があるのではないのでしょうか。

川辺川を取り上げてみました。

【議会広報編集委員会】	
委員長	吉松 美代
副委員長	黒木 正照
委員	高岡 重盛
	中村 重道
	小善 満子
	茂吉 隆典

